

【苦情調査報告書】の記入例

第5号様式の1

令和 1年 5月10日

公益財団法人 大阪タクシーセンター
会長 殿

事業者の名称 **大坂タクシー株式会社印**
代表者名 **大坂太郎印**
事業者の名称
営業所名
営業所長名

苦情調査報告書

令和 年 月 日、貴センターから調査要請のあった苦情について、調査した結果を報告します。
記入漏れの無いように注意する。

調査要請日	平成 令和 1年 5月 7日
苦情発生日時	平成 令和 31 年 4月 30 日・ 21時00 分頃
乗車区間(場所)	JR大阪駅南口 ~ 新橋交差点
車両番号	なにわ・550・あ・1234
運転者名	梅田次郎
苦情内容	調査を要請された苦情内容を記入する。
調査結果等	(別紙でも可) ○乗車した場所や状況 ○お客様の状況 ○交わされた言葉 ○運転者の対応 ○事業者の対応 ○改善に向け実施した指導 などの状況をできるだけ詳しく また、具体的に記入する。
添付資料	①運転者に対する事情聴取記録(弁明書) ②運転日報(写) ③運行記録(写) ④その他

(注)個人タクシー事業者の場合は、この様式に準じて作成すること。

- 事業者の名称・代表者名及び押印(社印又は代表者印)をする。
又は、事業者の名称・営業所名・営業所長名及び押印(営業所長印)をする。
- 調査結果等欄は状況を詳しく、また具体的に記入する。
- 調査結果等欄内で記載できない場合は、任意の別紙で報告する。